

# 藤枝市新総合戦略

(藤枝市デジタル田園都市総合戦略)

概要版

令和6年2月



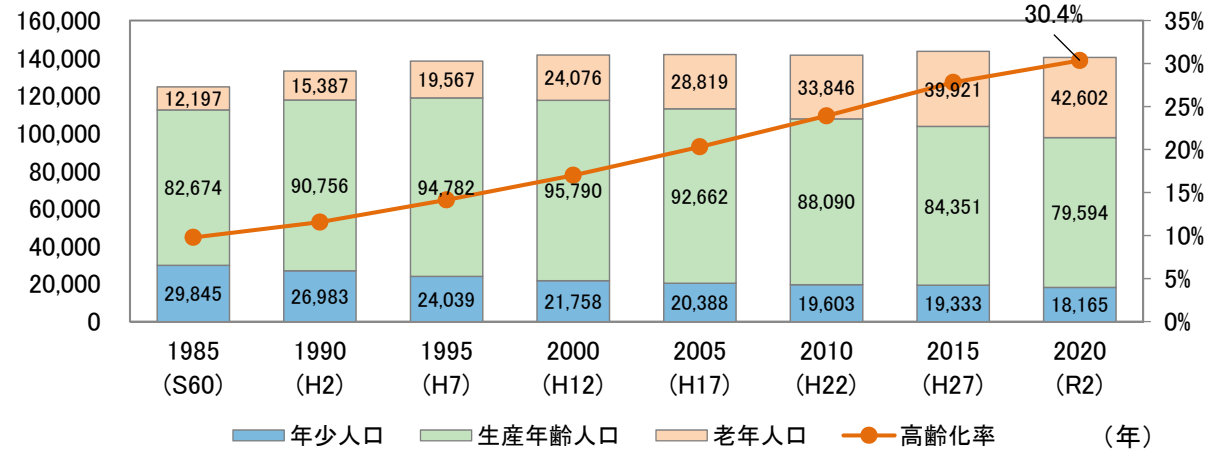
藤枝市  
Fujieda City

# 藤枝市新総合戦略 人口ビジョン（概要）

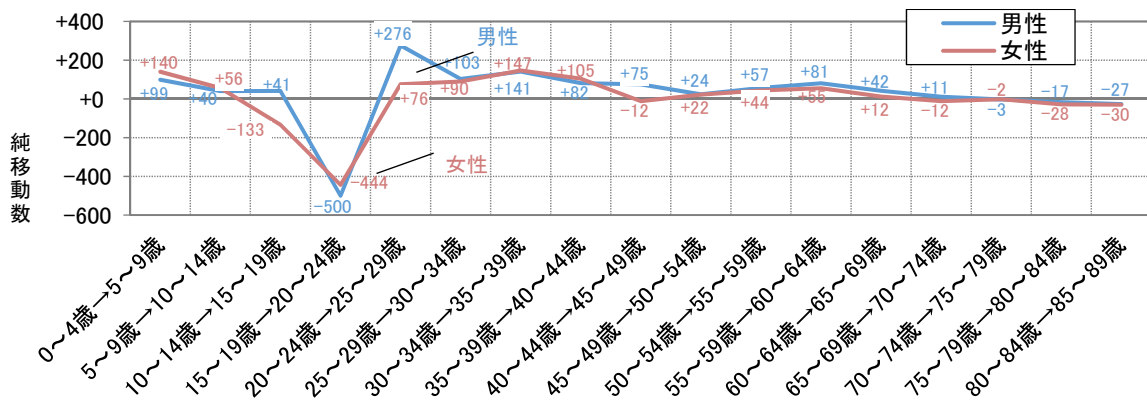
（藤枝市デジタル田園都市総合戦略）

## 1 現状

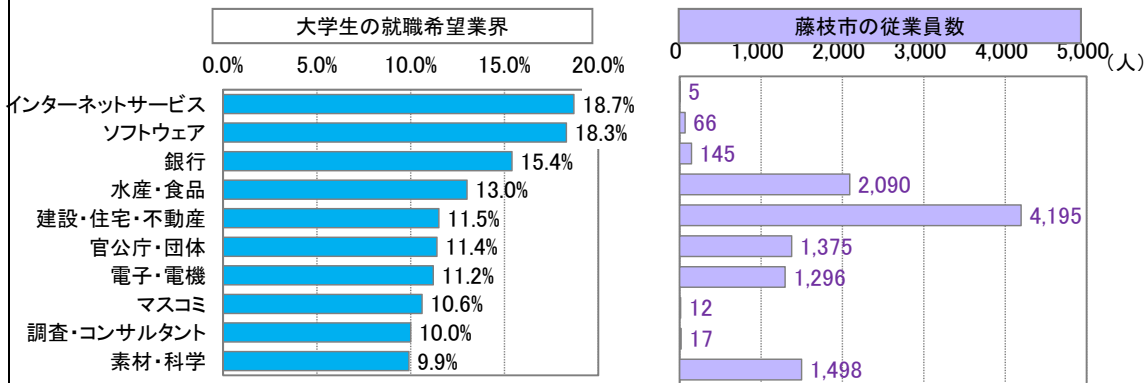
### （1）人口の推移



### （2）性別・5歳階級別人口移動

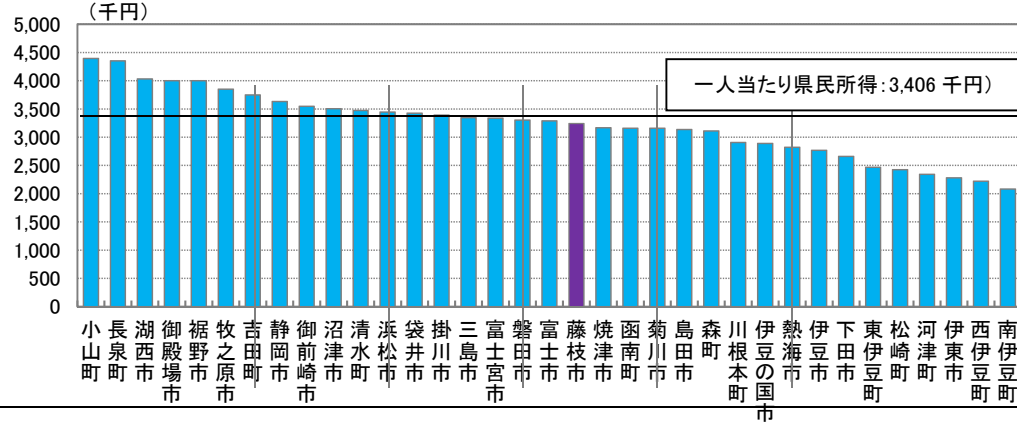


### （3）学生の就職希望業界と本市の従業員数



### （4）一人当たり市町民所得（令和元年）

（※個人の所得水準ではなく地域の経済水準を人口一人当たりを示したもの）



## 2 目指すべき将来の方向性

- 人口は国勢調査では2015年（平成27年）の143,605人をピークに、2020年（令和2年）には141,342人と減少に転じ、高齢化率は30%を超過し、生産年齢人口、出生数は減少の一途をたどっている。
- 社会移動においては、地価・家賃相場が本市と比較して安価な近隣市への子育て世帯の流出が顕著となっている。
- 若年世代の首都圏等への流出傾向については、ITやサービス業など仕事の選択肢が少ないため、Uターンしていないことが大きな要因と考えられる。
- 本市の市民所得（個人の所得水準ではなく地域の経済水準を人口一人当たり示したもの）は、2014年（平成26年）までは300万円弱であり、2015年（平成27年）からは300万円を超えているが、これらは常に県平均を下回るものとなっている。
- これらのことから、本市における人口減少傾向は、個人所得を含む経済水準や、産業構造など、地域経済の状況が要因の一つと考えられることから、企業活動における付加価値の向上や、高付加価値企業の立地誘導、これらによる賃金水準の向上等により、子育て世代等の個人所得を向上させるとともに、若者や女性に訴求する産業構造への転換が今後の重要な課題となる。

#### ■本市が抱える人口等に関する課題

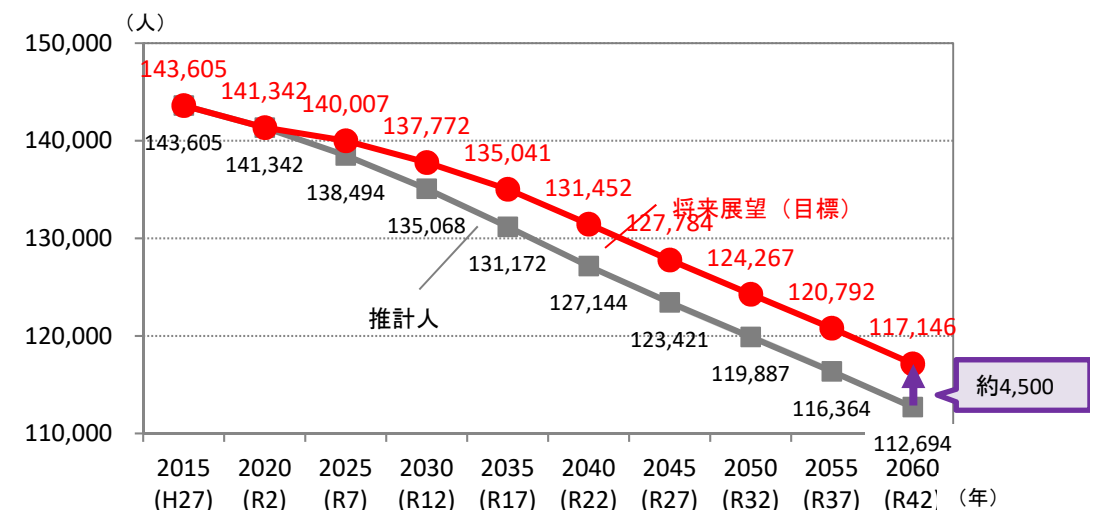
- 少子高齢社会への対応
- 生産年齢人口減少に対応する生産能力の確保
- 出生数の減少
- 子育て世代の定住
- 女性を中心とした若者流出抑制

#### ■目指すべき将来の方向性

- 人口減少に適応する都市構造への転換
- 高付加価値の産業の創出と多様な人材・技術の活用
- 交流人口・関係人口の拡大
- 出産や子育てに希望の持てる環境づくり
- 安心して暮らし続けられる生活環境の向上

## 3 人口の将来展望

人口減少を抑制し、2060年（令和42年）の将来展望人口は、約117,000人を確保することを目指す。



# 藤枝市新総合戦略（概要）

（藤枝市デジタル田園都市総合戦略）

## 基本的な考え方

第2期戦略の都市戦略である、ICT・デジタル活用を基軸とした「安全・快適・便利なスマート・コンパクトシティ」の方向性を、本市の立地特性や強みを活用して進化させ、地域産業の成長による所得水準の向上、交流人口の拡大、地域経済・地域社会を担う人材の輩出などを実現させる、新たな成長戦略を、“地域ビジョン”として位置付ける。

## 地域ビジョン

【安全・快適・便利】ふじえだスマート・コンパクトシティの確立

# “食と農×健康・医療”で変革を生み出す産学官民共創都市

中山間地域から南部の平野部に至る独自の地形を活かし、多種多様に安全で良質な農作物が生産され、世界で急成長する有機食品産業において、本市は県内有数の有機農業の先進地となっており、それら生産物から連鎖した茶や日本酒などの食文化が伝統的に営まれるほか、仮宿地区での食と農のアンテナエリア形成の取組や、スマートアグリが取組が先駆的に行われている。

また、高齢化等に伴い大きく成長するヘルスケア分野において、本市では健康・医療産業、地域基幹病院や保健衛生の中核拠点が集積し、近年では医療・福祉分野の従業者数が増加するとともに、市民の高い健康意識を背景に、先進的な健康予防の取組が行われている。

これら本市特有の強みである、“食と農”、“健康・医療”を有機的に結び付け、また掛け合わせてイノベーションを生み出し、これまで培った産学官民による共創基盤をプラットフォームに、新たな産業・まちづくりの創造を実現し、人の流れを生むとともに旺盛な民間投資を誘導することで、人口減少・少子高齢社会、ポストコロナ時代を切り拓く、デジタル・ICTの活用による地域DXと連動する“ふじえだスマート・コンパクトシティ”を確立することで、持続的に成長し続けるまちを目指す。

## デジタル環境の整備

- ① ICT利活用に向けたデジタル通信環境の充実    ② デジタル人材の育成    ③ デジタルデバイト（情報格差）への対策    ④ セキュリティ対策の推進

## 戦略方針

### 1 コンパクト+ネットワークのまちを創る

成長を生み出す使命と役割を持った多彩な拠点づくりとともに、相乗効果と好循環を生み出す有機的なネットワークを一体的に確立し、持続可能なまちの基盤を創る

### 2 産業としごとを創る

地域経済を牽引し、革新的なモノやサービスを生み出す基幹的産業やビジネスの創出とともに、これを担う高度人材をつくり、持続可能な経済基盤を創る

### 3 ひとの流れを創る

自然や文化など固有の資源と共生し、内外から関わるひとを増やして新たな価値を生み出すとともに、それぞれを有機的に結びつけて経済性も高め、持続可能な交流の基盤を創る。

### 4 健やかに暮らし活躍できるまちを創る

結婚・出産・子育ての希望が叶い、安心して健康に暮らす環境とともに、将来に希望を抱いて活躍できる環境を整え、持続可能な社会基盤を創る

# 1 コンパクト<sup>プラス</sup>ネットワークなまちを創る

## <基本目標>

成長を生み出す使命と役割を持った多彩な拠点づくりとともに、相乗効果と好循環

を生み出す有機的なネットワークを一体的に確立し、持続可能なまちの基盤を創る

## <戦略の体系>

### ローカル SDGs の関連目標



戦略の柱	施策	主な取組
(1) 地域経済を牽引する広域都心（スマートシティ）を創る	■魅力的で活力ある中心市街地づくり	藤枝駅前地区市街地再開発事業
	■中心市街地と一体の次世代広域都心（スマートシティ）の形成	しずおか中部新都市拠点形成の推進
(2) 多彩な魅力を放つ拠点を創る	■立地特性を活かした産業拠点づくり	（仮称）ふじのくにフロンティアパーク内谷の推進
	■「食と農」アンテナエリア形成の推進	6次産業化・観光資源化事業の促進
	■中山間地域における地域拠点づくり	陶芸村拠点施設整備事業、朝比奈まちづくり活性化の推進
	■「蓮華寺池公園」を中心とした集客拠点づくり	蓮華寺池公園エントランスゾーン整備事業
	■旧市街地の持続可能な文化交流・生活拠点づくり	藤枝旧市街地総合再生事業
	■市街化調整区域の戦略的な土地利用の推進	市街化調整区域戦略的土地利用推進事業
	■地域コミュニティの拠点づくり	地域活動推進事業（協働で元気なまちづくり事業）、地区交流拠点の更新・地域拠点化の推進
(3) 拠点同士をつなげるネットワークを創る	■広域都市軸となる幹線道路網の整備	志太中央幹線整備事業、三輪立花線整備事業（内谷三輪地区）
	■安全・安心な生活道路の確保	E T C 2. 0を活用した安全対策、自転車通行空間整備事業
	■地域をつなぐ交通インフラの充実	次世代エアモビリティ活用研究事業、自動運転を見据えた次世代交通システムの構築、ドローン活用の推進
(4) 居心地が良く魅力ある都市空間を創る	■居心地が良く歩きたくなる都市空間づくりの推進	無電柱化促進事業、駅周辺広場・道路空間賑わい創出事業
	■美しく品格ある都市景観の創出	景観形成重点地区指定事業（藤枝駅周辺地区、蓮華寺池公園周辺地区、岡部宿周辺地区）
	■花と緑あふれる交流空間の創出	パークマネジメント事業、フラワーアート事業、つたの細道公園整備事業
	■空き家や空き地の利活用の推進	空き家活用・流通促進事業
(5) ゼロカーボンシティで環境に優しいまちを創る	■地球温暖化対策の推進	Jクレジット制度推進事業、公共施設等脱炭素化推進事業
	■資源の循環促進と地域共生型環境施設づくり	再生可能エネルギー推進事業、森林資源を活用したバイオマス発電の研究
	■ネイチャーポジティブ（自然再興）の推進	地域保有の生態系保全事業、ビオトープ登録制推進事業
	■官民連携による廃プラ・食品ロス対策の推進	廃プラスチック対策の推進、食品ロス対策の推進
(6) 災害に強い強靱なまちを創る	■危機管理体制の充実	デジタルを活用した災害対策機能の強化、災害情報共有システムの構築
	■南海トラフ地震等への対策強化	南海トラフ地震等への減災対策事業、橋梁耐震化事業
	■風水害・土砂災害の軽減	マイ・タイムラインデジタル化作成支援事業、河川水位観測システム整備事業
	■多様な避難対策を含めた地域防災の強化	災害用備品管理DXの推進、女性防災ネットワークの展開
(7) 交通事故ゼロのまちを創る	■高齢者の交通事故防止の強化	高齢者の運転免許証自主返納の促進事業
	■通園・通学路等の安全対策の推進	キッズ・ゾーン整備事業、ゾーン30交通安全施設整備事業
	■生活道路等の交通安全対策の強化	A I アセスメントサービスを活用した通園・通学路対策

## 2 産業としごとを創る

### <基本目標>

地域経済を牽引し、革新的なモノやサービスを生み出す基幹的産業やビジネスの創出とともに、これを担う高度人材をつくり、持続可能な経済基盤を創る

### ローカル SDGs の関連目標



### <戦略の体系>

戦略の柱	施策	主な取組
(1) 持続可能な地域産業と人材を創る	■エコノミックガーデニングの推進	未来共創ラボ（DXセンター）運営事業、企業間連携ビジネス創出支援事業
	■消費者の視点に立った商品開発・販売の促進	クラウドファンディング・ネットショップ開設への取組支援
	■オーガニックシティの推進	環境保全型農業直接支援対策事業、産地ブランド化事業
	■力強い農林業づくり	スマート農業推進事業、次世代農業者の経営基盤強化支援事業
	■次世代農業を担う人材づくり	農業次世代人材支援事業、認定農業者組織支援事業
	■魅力あふれる商業地づくり	商店街魅力アップ・回遊性創出事業、デジタルサービスを活用した商業環境づくり
	■地域社会、地域経済を担う高度人材づくり	地域DX牽引人材育成プログラム事業、藤枝市民大学事業
	■高校生、大学生の地元就労の促進	産学官連携による藤枝型インターンシップ推進事業、高校生地元企業就職促進事業
	■女性・若者の就労支援	藤枝版クラウドソーシング推進事業、若年者の就労支援事業
(2) 独自の基幹的産業・ビジネスを創る	■しごとの「循環」と「流入」の促進	しごとの循環・流入促進事業、地域DX促進事業
	■産学官連携による新しい基幹的産業やビジネスの創出	アグリ・ヘルスケアシティ推進事業、産業クラスター形成、フジエダ未来共創会議開催事業
	■起業・創業、新ビジネスの支援、促進	創業・新ビジネスチャレンジ支援事業、女性創業支援事業
	■産学官共創したオープンイノベーションの推進	企業間連携ビジネス創出支援事業、フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト推進事業
(3) 産業DXの基盤を創る	■企業立地の推進	オフィス等立地推進事業、シェアオフィス、コワーキングスペースの整備促進
	■産業スマート化の基盤の構築	都市OS活用に向けた官民データ連携情報の共有、地元企業デジタル化促進事業
	■デジタル社会を担う人材の育成と誘導	連携大学によるリカレント・リスキリングプログラム事業
(4) 将来に向けた行政基盤を創る	■産学官民共創によるデジタルサービスの実装	（仮）産学官民共創デジタルサービス実装支援事業
	■行政基盤のDX推進	次世代新庁舎整備構想、文書管理等システム導入事業
	■広域連携の強化	しずおか中部連携中枢都市圏での連携強化
	■市民本位のサービスを提供する行政経営の推進	市民の意見を聴取するプラットフォーム構築の検討、公共情報デジタルサービスの推進

### 3 ひとの流れを創る

<基本目標>

自然や文化など固有の資源と共生し、内外から関わるひとを増やして新たな価値を生み出すとともに、それぞれを有機的に結びつけて経済性も高め、持続可能な交流の基盤を創る。

<戦略の体系>

ローカル SDGs  
の関連目標



戦略の柱	施策	主な取組
(1) 移住・定住の大きな流れを創る	■ 戦略的な移住・定住促進策の展開	子育て世代定住促進住宅整備事業
	■ U I J ターンの推進	Uターン・地元応援事業、首都圏等学生と市内企業のマッチング事業
	■ 大学連携による東京からの学生還流の促進	学生ビジネスサマースクール事業、大正大学との大学生還流促進事業
	■ 都市ブランド戦略に基づくシティプロモーションの強化	シティプロモーション推進事業、デジタルを活用した魅力発信事業
(2) 独自の資源を活かして交流人口・関係人口を創る	■ 地域の宝を活かしたニューツーリズムの推進	ガストロノミーツーリズム推進事業、スポーツツーリズム推進事業
	■ 地域資源を活かした着地型観光の推進	観光DXによる戦略的観光まちづくり事業、高付加価値観光コンテンツ造成事業
	■ 観光・交流拠点「道の駅」づくりの推進	陶芸村拠点施設整備事業、市内4駅の連携・相互補完による誘客の推進
	■ 東海道の「街道文化」のブランド化と商業・観光振興	日本遺産認定登録を契機とした東海道ブランド化推進事業、旧東海道日本遺産・茶文化発信拠点整備事業
(3) 国内外の都市との戦略的な交流を創る	■ 「藤枝茶」「朝比奈玉露」のブランド化と未来への伝承	茶文化伝承と朝比奈玉露承継事業、旧藤枝製茶貿易商館「とんがりぼう」活用事業
	■ インバウンド需要の高まりや大阪・関西万博を契機とした広域観光の推進	富士山静岡空港就航先等における国内外誘客、MICE誘致推進事業
(4) 地域で活躍する人を創る	■ 広域都市交流の推進	海外都市とのスポーツ・文化交流事業、山梨・甲信越エリアとの経済交流
	■ 地域社会を担う人材の確保及び育成	藤枝市民大学事業、地域活性化起業人の活用、地域おこし協力隊の活用
(5) スポーツ・文化を活かしたまちを創る	■ 観光人材の確保及び育成	地域活性化起業人の活用、観光ボランティアガイドの育成
	■ 「サッカー」を核としたまちづくりの推進	サッカーミュージアム整備事業、サッカーのまち環境づくり推進事業
	■ スポーツ交流の推進	スポーツ合宿、大会・イベントの誘致事業、藤枝シティ・トレセン構想
	■ 生涯スポーツの推進	れんげじスマイルホール・キッズパーク運営事業、子ども体づくり事業
	■ 競技スポーツの推進	トップアスリート育成事業、ジュニアアスリートマルチサポート事業
	■ 歴史文化の継承と価値向上の推進	歴史・文化の継承と活用事業、田中城跡・下屋敷周辺魅力向上事業
	■ 芸術文化の価値や魅力の創出と人材の育成	陶芸を活かしたまちづくり、芸術文化活動支援事業
■ 音楽によるまちづくりの推進	子ども合唱アカデミー推進事業	

## 4 健やかに暮らし活躍できるまちを創る

<基本目標>

結婚・出産・子育ての希望が叶い、安心して健康に暮らし、将来に希望

を抱いて活躍できる環境を整え、持続可能な社会基盤を創る

<戦略の体系>

ローカル SDGs  
の関連目標



戦略の柱	施策	主な取組
(1) こども・子育てに優しいまちを創る	■結婚・新生活支援の推進	デジタルを活用した出会いの機会の創出、結婚新生活応援事業
	■子育て応援・支援サービスの充実	子育てアプリによる情報提供、こども家庭センター事業
	■子育てと仕事の両立支援の充実	保育人材確保の推進、放課後児童クラブ運営事業
	■妊娠、出産の希望を叶え、安心して子育てできる環境づくり	産後ケアの推進、妊娠出産包括支援事業
	■途切れのない発達支援の充実	発達支援事業の充実、人材育成・啓発事業の拡充
	■子供や若者が健やかに育つ環境づくり	こども・若者総合サポートの推進、ひとり親家庭の生活支援の強化
(2) 質の高い教育と学び続けられるまちを創る	■未来を切り拓く力を育む	幼保こ小連携事業、科学教育（STEAM教育）推進事業
	■確かな学力を育む	小中学校接続英語教育プラン事業、やる気と元気を引き出す学力アップ事業
	■成長に合わせた家庭教育の充実	こども未来応援事業、家庭教育支援事業
	■安心して学べる学校づくり	学校周辺防犯強化事業（街路灯・防犯カメラ）、学校施設（トイレ・空調）環境整備事業、スクールロイヤーの活用
	■次代を担う青少年の健全育成	自然体験活動推進促進事業、放課後子ども教室事業
	■インクルーシブ教育の推進	ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業づくり、通級指導教室等の体制整備
	■全世代型教育の推進	藤枝市民大学事業、ふじえだ電子図書館サービス
	■大学を核とした「知の拠点」づくり	高大連携による共同講座、連携大学のサテライト拠点設置・運営支援
(3) 健康長寿のまちを創る	■地域産業を支える人材を育てる高等教育の推進	地域DX牽引人材育成プログラム
	■市民自ら取り組む健康づくり	デジタル・データを活用した健康づくり推進事業、歯や口の健康づくり推進事業
	■企業総ぐるみの健康経営の推進	企業向け健康経営実践事業、働き盛り世代の健康づくり事業
	■食育を通じた健全な生活習慣づくり	地産地消による食育推進事業、食と健康サービス推進事業
	■疾病予防の推進	予防接種事業（定期・任意）、熱中症予防対策事業
	■健康長寿の延伸強化	介護予防対象者の把握訪問事業、介護予防ロボット等活用事業
	■高齢者等の生きがいづくりの支援	地域で活躍する人材育成事業、企業と連携した高齢者就労支援事業
	■地域包括ケアシステムの推進	介護人材確保の推進、認知症条例の制定
(4) 安定・安全で高度な医療体制を創る	■介護認定のデジタル化による安心な暮らしづくり	介護認定審査会のペーパーレス会議システム導入事業
	■地域基幹病院としての診療の充実	電子カルテ情報の標準化の基盤を整備し、円滑な情報連携、有効活用の更なる推進
	■地域がん診療連携拠点病院としての診療の高度化	がん診療連携拠点病院としての機能強化事業（ロボット支援手術の拡充、化学療法センターの充実、PET-CTの整備、がんゲノム医療の推進、緩和ケア病棟の充実）
	■救急・災害に強い医療体制の充実・強化	三次救急医療体制の充実、ラピッドレスポンスカー運用体制の構築
	■安定した地域医療体制づくり	家庭医療センターの整備、志太榛原地域救急医療センター運営事業

戦略の柱	施策	主な取組
(5) 市民誰もが安心して暮らし活躍できるまちを創る	■ 多様なパートナーシップによる協働の推進	協働で元気なまちづくり事業（ICT活用等先進的取組への支援）、民間企業との包括連携事業
	■ 男女共同参画の推進	企業と連携したキャリアアップ支援、女性が安心して活躍できる仕事と環境創出事業
	■ 多文化共生の推進	多文化共生推進事業、企業と連携した外国人の生活サポート事業
	■ 地域福祉活動の推進	地域における福祉教育の推進、民生委員等地域における相談支援事業
	■ 高齢者支援の充実	地域生活総合サポート事業（移動、買い物、交流、健康予防等）、仲間乗りタクシー「たくさん乗るさ」事業、AI特殊詐欺対策サービス
	■ 生活困窮者・障害者支援の充実	障害福祉サービスの充実、学習チャレンジ支援事業
	■ 就労を通じた高齢者や障害者の社会参加の促進	アクティブシニア就職応援事業、障害者就労支援・テレワークオフィス支援事業
	■ ICT等を活用した安全・安心な生活環境づくりの推進	企業による安全安心ネットワーク活動の促進、ドライブレコーダーによる企業等の見守り活動事業